

073-001-052

東大 総長 国立大総会に提案へ

# 米軍の援助は断れ

東大の大河内一男総長は、米陸軍の大学、研究所への研究資金援助問題について二十四日「資金の出所が外国の軍である場合、いまは断るべき」と語り、国立大協会に提案した。六月末の総会にこの問題を提案して検討することを明らかにした。大河内総長は、米軍の援助は断るべきと、六月末の総会にこの問題を提案して検討することを明らかにした。大河内総長は、米軍の援助は断るべきと、六月末の総会にこの問題を提案して検討することを明らかにした。

大河内総長によると「軍事研究はしない。個々の教官として軍事研究に参画しない。外国の軍隊の直接の委託をうけない」というのが原則。矢野原副総長時代以来、東大をとりまく基本方針だ。しかし、文部省が十九日、参事官を兼ねた米陸軍研究開発局の資金援助リストに東大が名前を挙げられている。大河内総長は「米軍の援助は断るべき」と語り、六月末の総会にこの問題を提案して検討することを明らかにした。

